

# うちゅうせん通信

広報係 2019年2月16日(土)発行 第12号

2018年のえぼし観望会は中止が少なく開催が多かったので、観望会の記録を会報に掲載するために紙面の都合もあり、今回はWeb掲示板の記事を大幅に省略しました。秋口から後半は毎年好天に恵まれるので記事も多くなる時期ですが、記録として概要を抜き出しておりますのでご了承願います。詳細は、Webを確認いただき不具合があればお知らせください。

## ☆ 仙台市天文ボランティア会報 ☆

星空 ◎:好天 △:僅かに観望 ×:不可 ●:屋内のみ(中止のものは記載していません)

実施日	観望会実施場所	参加数	開始時刻	終了時刻	星空	投影スタッフ数	天候	主な内容
9.23(日)	例会(第6回)	-	14:00	15:50	-	8名	-	10月の観望会担当者調整、11月例会中止と、忘年会の決定
9.23(日)	みどり十字軍	20名	19:00	20:30	×	有 2名	曇	当初9/9の予定であったが、天候により延期となったもの
9.23(日)	えぼしスキー場	36名	19:10	20:20	×	有 2名	曇	最初から最後まで曇り空で、仙台空港の滑走路などが見て頂いた。
9.24(月)	えぼしスキー場	2名	19:10	20:15	△	無 1名	曇	火星・土星・中秋の名月が短時間見ただけでしたが満足頂いた。
10.6(土)	えぼしスキー場	27名	19:10	20:30	△	有 2名	曇	(9/29,30は台風のため中止)おぼろ月と星が見えたものの悪条件での観望会
10.7(日)	えぼしスキー場	253名	19:10	20:30	◎	無 3名	晴	りゅう座流星群のチラン効果と最高の天気で参加者記録更新!
10.8(月)	えぼしスキー場	116名	19:10	20:30	◎	有 2名	晴	仙台市などは学校の秋休みのためか三連休最終日でも多くの参加。
10.8(月)	青葉山(たまきさんサロ)	29名	18:00	19:30	◎	有 3名	晴	街路灯が邪魔し惑星以外の星は夏の三大角が確認出来る程度。
10.13(土)	えぼしスキー場	50名	18:30	20:00	◎	有 2名	曇	曇天で星が見えない中で始まり、次第に好天となった。
10.14(土)	えぼしスキー場	8名	19:10	20:30	△	有 2名	晴	終了時のゴンドラの出発時間が迫っている中10分間程星が出た
10.20(土)	例会(第7回)	-	14:00	15:30	-	8名	-	これまでの観望会の振り返り、11月例会中止と、忘年会の決定ほか
10.20(土)	えぼしスキー場	35名	19:10	20:30	◎	有 2名	曇	月が明るく天の川までは判りませんが、終始好天で、観望日和
10.21(日)	えぼしスキー場	34名	19:10	20:30	◎	有 2名	晴	十三夜の月のために肝心の星は二等星までが見える程度。
10.28(日)	えぼしスキー場	50名	19:10	20:30	○	有 2名	曇	(10/27は強風のため中止)薄曇りながらもきれいな星空が見られた。
11.3(土)	えぼしスキー場	160名	19:00	20:30	◎	有 3名	晴	「えぼし」最終週の好天に恵まれた観望会。
11.4(日)	えぼしスキー場	22名	19:10	20:30	△	有 2名	曇	今年最後のえぼし観望会は雲に邪魔されました。来年に向け後始末。
12.15(土)	例会(第8回)	8名	15:00	16:00	-	8名	-	(11月例会は中止)サポセンでの例会後、平成最後の忘年会
1.26(土)	例会(第9回)	-	14:00	15:30	-	5名	-	雪の降る中、少人数で開催された新年最初の例会
2.16(土)	例会(第10回)	-	14:00	15:20	-	5名	-	天文台に保管している物品の処分について。今回はサポセンでの総会

## ☆ 観望会のようす

### ★ みどり十字軍観望会【2018年9月23日(日)・報告 永井】

本来9/9(日)の依頼分でしたが、終日・雨の予報のため、当日の早朝に延期の要請があり本日に変更したものでしたが、本日もあいにくの曇り空で、残念な結果となってしまいました。5月に同場所で実施に参加された年配のご婦人3人組をはじめお子様連れご家族の参加がありました。地球儀を使っての国際ステーションや月までの距離などに絡め、色んな天文関連の説明の後、星座物語は「鎖につながれたお姫様」、引き続き晴れば今見える惑星の場所の説明をし、「銀河鉄道の夜」が最後のプログラムとなりました。

### ★ えぼしリゾート・観望会【2018年9月23日(日)・報告 西口】

ゴンドラで上へ登っても曇り空でしたが、到着順に写真を選んでもらい、集合した時点で開始となりました。オープニングの挨拶の後、秋の星空解説、次に月の話(仲秋の名月にちなんで、関連した話題のまとめ)、最後に星座物語(オリオンとさそり)で終了となりました。曇り空で星は見えなかったのですが、夜景は見たので、ベランダに望遠鏡を出して、お客様に夜景を見てもらいました。楽天生命パークや仙台港アウトレットモールの観覧車、仙台空港の滑走路などが見られました。最後まで曇り空で順次、散会となりました。

### ★ えぼしリゾート・観望会【2018年9月24日(月)・報告 永井】

参加は20代と30代の女性の二人組。お一人が私は晴れ女なんですと言いながら霧の中ゴンドラで上へ向かいました。写真を選んでもらってから星空や月の話をしていたら「星が1個見える」のコールが有り、外へ出る事に・・・明るい火星が赤く光っていました。そうこうして居る内に火星と入れ替わる様に土星が見出したので、慌てて望遠鏡を出し見てもらいました。何度も何度も入れ替わりながら楽しんでもらいそれはそれは大騒ぎでした。そうこうして居る内に中秋の名月が薄雲を通して見え出したのです。先ず肉眼で見ながら3人で拍手を打って名月を拝み、次に望遠鏡で覗いて貰いました。火星・土星・中秋の名月が見られたのも短時間でしたが、お二人は大満足だった様です。その後室内に戻り20分ほど質問を受けながらの天文雑学を・・・帰宅したら二人からスマホで撮った写真添付でお礼のメールが届いていました。

### ★ えぼしリゾート・観望会【2018年10月6日(日)・報告 小林】

あいにくの曇天で濃いガスが発生しゴンドラを動かすためにライトがつき、早めの終了をしようとしていた頃、うすすら火星が見えだしました！急いで望遠鏡で覗いてもらっているうちに、魔法のように、満天の星空が！しかも、天の川つき！最高の星空になりました！火星、アルビレオ、すばる。流星をみた人もいました！最後まで粘った皆さんは、大大大満足でした！えぼしの方も、8時半まで30分延長してくれました。

### ★ えぼしリゾート・観望会【2018年10月7日(日)・報告 永井】

半分くらい到着した時点で簡単な挨拶の後、外にブルーシートが有りますので・と促し、外に出てもらいました。その後も続々と到着・天体写真を選んで貰う説明だけでも大変でした最初の内は曇しか見られませんが、時折天頂が開けたり夏の三大角が揃わないながら見たりしていました。時折見えるカシオペアや秋の四辺形が見え流れ星を確認した方からは歓声が上がります。皮肉にも戻りのゴンドラが動き出してライトが点灯した段階で雲が切れました。最初から最後まで室内でしたが、お客様の人数だけが際立ち、何時もの様には行かなかったが正直のところ。多少なりとも星が見られましたし、カシオペア付近の天の川も見られ、満足度は結構高かったと思われました。帰りのゴンドラの動き始めが20:20だったとの事ですが、最後の我々が下に着いたのが21:30でしたから帰りの所要時間は1時間10分掛った訳です。星をみている時でなくてよかったものの帰りの風が又物凄く乗っているゴンドラは重いので少しは揺れましたが、カラの戻りゴンドラは大きく揺れていました。途中強風のためでしょうか？ゴンドラが止まる程でした。

### ★ えぼしリゾート・観望会【2018年10月8日(月)・報告 渡辺】

安定している良い天気のため、三連休の最終日でありながら多くの参加がありました。仙台市などは学校の秋休み期間であり、えぼしリゾートのチラシには「10月りゅう座流星群」とのイベント告知をされていた効果でしょうか、昨日と合わせた2日間で370名の記録的な参加者でした。到着して、スライド、写真を準備したあと望遠鏡を出し、お客様が来られた順に土星や、火星を観望して頂きました。土星が山影に沈みそうで、お客様も次々に来られるので、望遠鏡の順番を待ったり、シートの上で空を見たりして頂き、室内でのあいさつも行わず星空をじっくりと覗いていただきました。外でレーザー光を使って星の説明を行い、望遠鏡でアルビレオ、双眼鏡で東の空のスパルを覗いて頂きました。時折歓声が上がったので、流星もいくつか見られたようでした。月が無く、天の川が見える絶好のコンディションでしたので、寒さは感じましたが、皆さん喜んでおられました。最後に、活躍の機会がなかったプロジェクターを片付け終了しました。土星を観る時間が限られている事情もあり、星についての説明を省略することとなり、カリキュラム通りに実施できませんでしたので、もう一人スタッフがいて説明や、お子さんの質問にも答えることが出来ると感じました。お客様の持ち物準備としている、防寒着、ライト、レジャーシート等の準備をしっかりとされてこられた方が多かったです。風がないものの、長時間外にいると寒くなるので、室内のストーブで暖をとるように案内することを心掛けました。

## ★ 観望会のように(続き)

### ★ 青葉山(たまきさんサロン)観望会【2018年10月8日(月)・報告:永井】

望遠鏡の設置を終えた開始15分ほど前に、西側の低い建物に間もなく沈む木星が確認できたので、室内で待機の早目到着の方々に声掛けし、木星を見てもらい、その後定刻の開始となりました。

挨拶の後、星や月などの話を聞いて貰い、その後「鎖につながれたお姫様」(近藤)を始めて間もなく、パソコンがフリーズ・長々待つて頂く訳にも行きませんので、外に出て火星・土星を見て貰うことに。多少遅れる予定の石垣君も望遠鏡のセットが終わっており、3台の望遠鏡で楽しんでもらいました。こんなにいいお天気は何時以来でしょうか？ 気流も安定しており綺麗な土星・火星が楽しめたのは何よりでした。残念なことは消すことの出来ない街路灯が邪魔して、惑星以外の星々は夏の大三角が確認出来るだけの状況だった事でした。帰り際、ほとんどの方が望遠鏡を覗いてからお帰りでした。

### ★ えぼしリゾート・観望会【2018年10月13日(土)・報告:永井】

挨拶の後、今見られる惑星や星座の話、この後星座物語のスライドを・・・などと言っているところ「夏の三大角が見え始めた」との声があり、それを合図に外に出てもらいました。満足出来る星空ではありませんでしたが、それでも何も見えないよりはまし！雲が薄くなった部分が刻々変わり見える星は次々に変わります。火星だけは時々見えなくなるものの一番長く光っていました。

年配のご夫婦に「これ位の星空でも関東方面からの方には喜んでもらえるんですヨ」って言ったら、私たちが正にそれですって言われてしまいました(所沢からの参加者)

外では屈折望遠鏡を駆使し、ベランダでは反射望遠鏡で夜景を・・・。室内はもっぱら見える星を話題に質問に答えたりしていました。

### ★ えぼしリゾート・観望会【2018年10月14日(日)・報告:中村】

到着時、道路面は濡れていましたが、雨は止んでおり、晴れ間に三日月・星が見えている状態でした。ゴンドラで上に登ると、途中、曇の中を通り、上はドンヨリした曇り空でした。最初の挨拶の後、、中村の「10月の星空」の説明、永井船長の「地球儀とヒシャク」を用いた地球と月の話、その後、曇り空のため、ベランダに出て、屈折望遠鏡を出して、お客さまに夜景を見てもらいました。夜景を見てもらっていると、次第に曇の間から星が見えてくるではありませんか！カペラやペルセウスの星がいくつか見えています。お客さまにレストハウスの外に出てもらうと、雲が流れ、全天に星が見えています。終了時のゴンドラの出発時間が迫っているので、10分間程度、夏の三大角、カシオペア北極星、火星と、肉眼でいろいろな星座を見てもらいました。天の河やペガサス、アンドロメダ、東の空にスバルも見えました。

### ★ えぼしリゾート・観望会【2017年10月20日(土)・報告:渡辺】

えぼし到着時は、薄曇りで南の空に月が見えほつとした中での開始となりました。

あいさつの後、星空の説明を室内で行った後、屋外に移動しました。月齢11の月と、火星を肉眼や望遠鏡で見ていただき、実際に見える星座を説明しました。望遠鏡では、アルビレオを見ていただき、スバルが昇ってきたので双眼鏡で見ていただきました。

気温が低く風もありましたが、室内で暖をとるため戻る人が少なかったため、スライドでの説明は行わず、丸1時間外で観望いただきました。

月が明るいため天の川までは判りませんでしたが、終始好天で、観望日和で、お客さんが満足されてしていたとの話を聞くことが出来ました。

### ★ えぼしリゾート・観望会【2018年10月21日(日)・報告:永井】

十三夜の月が煌々と輝いているために肝心の星は二等星までが見えるだけ、チョット寂しい星空でした。

天気が良さそうなので、アンドロメダ銀河やすばるを見て貰うべく、望遠鏡を持参したら、大石さんもマイ望遠鏡持参。足(ポルタ)は現地にあるので、持ち込みは割と楽。二人でいろいろ楽しんでもらうことが出来ました。

三年連続3回目・と言う方や、岩沼からと言うご夫婦・天の川の写真の撮影地を見て、あら只見町！とつぶやく若い女性に、知っているんですか？って聞いたら喜多方市の出身者でした。かなり寒かったことと月明かりの勢で、後半はうす暗い室内に戻ってスマホを撮る人が半数を超えていました(笑) 月明かりが星を見るのに邪魔になる事を初めて知った方も多かった様でした。

### ★ えぼしリゾート・観望会【2018年10月28日(土)・報告:中村】

挨拶の後、大石さんの今月の星空の説明を聞いてもらい、外に出ました。望遠鏡は2台設置し、時々雲に隠れる星々を見てもらいました。

火星・アルビレオ・東に登ったばかりのスバルなどを望遠鏡で見てもらいました。星空を眺め、流れ星が見られた人もいました。室内ではカシオペアから北極星を探すやり方のおお、野外でも星空を見てもらって実際のカシオペア座から北極星を探ることができて説明を聞いた人はよく理解できたと思います。しばらく星空を堪能した後、レストハウスに戻って、「流星と流星群」の説明、その後下りのゴンドラでそれぞれ乗車して各自、散会となりました。参加者は薄曇りとはいえ、きれいな星空が見られて満足したと思います。

### ★ えぼしリゾート・観望会【2018年11月3日(土)・報告:大石】

今日の星空案内を聞いてもらった後、早速外に出てもらいました。夏の三大角、秋の四辺形、カシオペア座と北極星、天の川を観望してもらった後、望遠鏡でアルビレオ、スバル、火星を見てもらいました。

天候が良いので、気温低下も激しく、室内の戻られた方も多く見られました。8時10分過ぎにゴンドラ運転開始になりました。

参加された方は、天の川に感激、スバルに感激、だったと思います。満足されて帰られたと思います。

### ★ えぼしリゾート・観望会(最終回)【2018年11月4日(日)・報告:永井】

挨拶の後「秋の星空説明」その後、星が少し見え出した連絡を待つて外に出て貰いました。夏の三大角は確認出来ました。雲が多くあまり望めない状況でした。時折雲の切れ目が多くなり、望遠鏡を向けると雲に隠される・や、雲の切れ目を見て説明を始めるとまた雲が...の状態が続きました。「説明をすると雲に隠される様です」と言って皆さんを笑わせていました。そのような状況ながら、2台の望遠鏡で火星やアルビレオ、双眼鏡ですばるを見てもらいましたが、全員にとり言には行かなかったのが残念でした。

## 編集後記 by Nabe

今年初めは家族で初の海外での年越しを決行しカンボジアで新年を迎えました。初日の出はアンコールワットに昇る朝日を見る事が出来、帰りの飛行機では、運良く窓際に座れたため、皆さんが寝静まった中、そーっと窓のブラインドを開けると真横にナント！南十字星を真正面に見ることが出来ました。空の上では雲や水平線が邪魔にならず、空気の揺らぎも無いため、明るく天の川の小さな星までも図鑑を見ているようにはっきり見ることが出来ました。印象的な年の初めとなりました。